

平成 28 年度第 1 回（151 回）

清瀬市まちづくり委員会議事要旨

日 時：平成 28 年 7 月 20 日午後 2 時から

場 所：市役所 4 階第 2 委員会室

出席者：朝倉勇、木村敏夫、小西一午、西畑省二、新田斉、松里征男、築瀬忍、
原弘美、畑中卓純、中村京子、冨田ひろ子、戸口静江、齊藤忠之、後
藤清、小寺喜裕、小苺米清弘、加藤カツエ

市 長：渋谷金太郎

事務局（企画部長、企画課長、市民協働係長、企画課主事）

欠席者：五十嵐玲子、藤井祐介、菊谷有希子

<配布資料>

- 1 平成 28 年度第 1 回（第 151 回）清瀬市まちづくり委員会次第
- 2 清瀬市まちづくり基本条例
- 3 清瀬市まちづくり基本条例施行規則
- 4 平成 28 年度清瀬市まちづくり委員会委員名簿
- 5 提案「清瀬市の歴史的文化財等の保存について」
- 6 清瀬市まちづくり基本条例に関する提案用紙 見本
- 7 第 4 次清瀬市長期総合計画

1 開会

2 市長挨拶

市 長：これまでまちづくり委員は 13 期に渡り行われ、17 件の提言を行っ
てきた。多用な立場から、意見を頂き提言となっている。
今年は是枝監督による清瀬の団地を舞台にした映画「海よりもまだ深

く」が公開となった。映画の公開は清瀬を元気にしている。8月12日、13日には、清瀬けやきホールで特別上映が行われる。

8月6日は東京スカイツリーのJ:comのスタジオで全国放送の1時間、ご当地サタデーシティープロモーションと言う番組で清瀬をPRしていく。多くの場所で宣伝をする機会を頂いている。

皆さんと一緒に情報交換をし、熱い気持ちでいる、何かを生み出していけるのではないかと思っているので、忌憚のない意見を出していただき、委員の皆さんの意見が調和した提言を出していただけたらと思う。

3 委嘱状交付

4 自己紹介

5 委員長の選任

委員互選により新田委員を委員長に選任

6 副委員長の選任

委員互選により松里委員、原委員を副委員長に選任

7 まちづくり基本条例の説明

事務局よりまちづくり基本条例の成り立ちや内容について説明

8 過去の報告

事務局よりこれまでのまちづくり委員会の活動実績について説明

9 市民提案

事務局より次回以降審議する市民提案（清瀬市の歴史的文化財等の保存について）を説明する。

10 その他

平成27年度第11回（150回）議事要旨の確認及び開催日程について。

委員長：それでは会議日程の検討をする。事務局より説明があったが、昨年は第三火曜日の午後２時から行っていた。今年はいかがか。

委員：午後にこだわる理由はあるのか。午前中の方が一日の行動計画がスムーズになるので、午前中がよいと思う。

<委員了承>

委員長：今年度は第三週となり、火曜日午前１０時～１２時とする。次回の会議は８月１６日となり、お盆の時期にあたるかどうか。

事務局：昨年度は８月のみ第４週の火曜日に行った。

委員長：できれば全ての委員に参加してもらいたい。８月３０日（火）の第五火曜日でよいか。

<委員了承>

委員長：次回会議は８月３０日（火）１０時からとする。他に事務局よりあるか。

<事務局より委員報酬の説明>

<その他の件について質疑応答>

委員：参考までに教えてほしい。提案、審議する際に市の財政を考えずに提案してよいのか。

事務局：費用対効果を考えたうえで提示頂けたらと思う。

委員：財政面を考えながら審議してほしいとのことだが、昨年はそのような話しは出なかった。今後、議論するにあたって、財政面を考慮しながら議論するか検討した方がいい。

委員：財政の話しを織り交ぜて審議していけばいいと思う。

委員：ある程度、財政を考慮した方がよい。提言する際に、財政的裏づけのない提言となってしまう。

副委員：財政を全く考えない提言をすることはよくないが、あまり財政に縛られすぎるのも良くない。提案が出た都度、予算などについては調べる。話し合うとき、まずは、財政面を考えず、話し合い、審議が進むにつれて、財政を考えていく方がいいと思う。

委員：自由な発想で議論、提案し、予算がかかりそうな場合は議長団に検討してもらおうのはどうか。

委員：議論する場合は実現性を考え討論すればよいと思う。

副委員：提案の内容によっては担当部署などを呼んで話を聞くなどする中で予算の面も聞けたらいいと思う。

委員：副委員長の言うように、市民が自由に提案する場なので、財政に縛られすぎない方がよいと思う。

委員長：提案の内容によって、財政面はあまり考えず、提案の制度を高めるために、考えていくことはいいと思う。提案ごとに各委員の意見をまと

めていきたい。

委員：審議の過程で、財政面を考慮し、議論する必要があるかを聞きたい。実態の無い話し合いはしたくないが、議長団が財政面を考慮し、進めてくれたらそれでいいと思う。

委員：次回から提案の審議が始まるが、事前に提案に関する資料を配ってほしい。

委員：今回の提案は抽象的な提案だが、過去はどのように提案を検討していたのか。

委員：私の意見は市民の人がここまで調べてきたのだから、長期総合計画等を使い委員が自分なりに調べてこないといけないと思う。調べたうえでどうするかを検討するのが、この場だと思う。市が全部資料を出してくれるのではなく、自分で調べられる範囲で調べ、それを踏まえて討論する場だと思っている。

副委員：提案が出たら事前に送ってもらうように依頼はしている。会議で初めて見る場合もある。今年度も早くほしい旨を事務局には伝えていく。また、提案者の考え方が分からないことは何度かあった。

委員：提案者に主旨の真意を確認したことはあるか。

副委員：昨年度は主旨の真意は確認していない。

委員長：各自提案を読んできてほしい。また、「文化財」の資料は次回の会議までに事務局に準備してもらおう。

<今年度のスケジュールとして毎月第3火曜日午前10時から行い、次回は委員の出席の関係で8月30日（火）、10時より行う。>